

○エスプレッソ紙面 2008年6月2日

「ペルーとのF T A署名は日本にとり優先課題と日本の経済産業副大臣が述べる」

A P E C ・ M R T のためペルーに滞在中の新藤経済産業副大臣は、ペルーは将来に F T A を署名する優先国リストに入っていると述べた。

「将来に同様の協定を交渉する可能性のある国のリストがあり、ペルーも入っている。」と述べ、日本はラテン・アメリカではチリとメキシコとしか貿易協定を有していないと説明した。

現在、両国は、二国間相互投資促進・保護協定を交渉しており、その第1回の交渉は、東京で5月28日～30日に行われた。

新藤副大臣は、同交渉を促進し、中長期的なF T A署名の可能性について検討するため、閣僚会議の終了後、アラオス通商観光大臣と会談すると述べた。

「より重要なことは、日ペルーF T Aの交渉をいつ開始するかではなく、貿易協定の質である。交渉している投資協定は第一歩である。」と（副大臣は）述べた。